



日本初開催の国際会議 ICCA Asia Pacific Chapter Summit 2020 を横浜で開催します！

昨年ペナン（マレーシア）で初めて開催されたICCA Asia Pacific Chapter Summit（国際会議協会アジア・パシフィック部会）を、日本で初めて横浜市で開催します。

本会議はMICE業界関係者が所属するICCA^{*1}アジア・パシフィック部会の会員が参加し、セミナー・情報交換・ネットワーキング等を行う国際会議です。今回は世界の共通課題であるコロナ禍における「**新たなミーティングモデルの確立**」をテーマに、ハイブリッド形式を取り入れた会議や主催者による事例紹介、ハイブリッド開催の増加に伴う都市の課題、そして会場における感染症予防対策の実践等、新しい国際会議の在り方を考え“体感”できる国際会議となります。これからMICE^{*2}を開催する主催者、新しいビジネス展開を模索する事業者の方にご参加いただけます。

2020年4月に開業したパシフィコ横浜ノースでの会場参加、もしくはオンラインでの参加が選べる**ハイブリッド形式での開催**を予定し、横浜から世界へ新しいミーティングモデルを発信してまいります。

<ICCA Asia Pacific Chapter Summit 2020 開催概要>



- 開催期間 2020年12月15日（火）16日（水）（14日（月）プレツアー[小田原エリア]開催予定）
- 会場 パシフィコ横浜ノース
- 主催 ICCA Asia Pacific Chapter（国際会議協会アジア・パシフィック部会）
ICCA Asia Pacific Chapter Summit 2020 実行委員会
（横浜市、（公財）横浜観光コンベンション・ビューロー、（株）横浜国際平和会議場）
- テーマ 「Navigating a new model for meetings」～新たなミーティングモデルの確立～
新型コロナウイルスの世界的な感染拡大によって甚大な影響を受けたMICE業界において、次の時代を見据えた新しい国際会議モデルを横浜から発信します。
- その他 本会議は日本で初めて「横浜ブルーカーボンオフセット制度^{*3}」を採用する国際会議となります。電気使用等の会場から排出されるCO2をオフセットし、サステナブルな会議を開催します。

■今回は**ICCA非会員の方も含めどなたでも参加登録が可能**です。詳しくは下記リンクをご参照ください。

【参加登録料】現地参加 €250/¥31,000 ・ オンライン参加 €180/¥22,320（€1=124円 2020/10/6現在）

公式サイト <http://www.iccaapyokohama2020.com/>

<参考>

^{*1}ICCA（国際会議協会）：1,100以上の企業や団体、また約100の国や地域が会員として参加しているMICEの業界団体で、1963年の設立以来世界のMICE業界を牽引し続けています。アジア・パシフィック部会には301か国・地域が参加し、全世界で最大規模の部会です。

^{*2}MICE：Meeting（企業ミーティング）、Incentive Travel（報奨・研修旅行）、Convention（国際会議）、Exhibition/Event（展示会/イベント）といったビジネスイベントの総称です。

^{*3}横浜ブルーカーボンオフセット制度：海洋資源を活用した横浜市独自の温暖化対策プロジェクトです。